

- ✓ 令和元年度森林・林業白書が公表
- ✓ 食品産業もったいない大賞 応募受付スタート
- ✓ 事業活動報告、SEF からのお知らせ



トピックス

令和元年度森林・林業白書が公表されました

去る6月16日、「令和元年度森林・林業白書」が閣議決定され、国会に提出されました。本年の白書は、巻頭で「持続可能な開発目標(SDGs)に貢献する森林・林業・木材産業」というテーマでの特集が組まれたのが大きな特徴です。特集では、SDGsへ森林・林業・木材産業がどう貢献するかを整理し、60以上の事例を森林の整備・森林資源の利用・森林空間の利用で分類し、森林との多様な関わりを紹介しています。

本編は「森林の整備・保全」、「林業と山村(中山間地域)」、「木材需給・利用と木材産業」、「国有林野の管理経営」、「東日本大震災からの復興」の5章立てとなっています。その他トピックスとして「森林経営管理制度、森林環境譲与税のスタート及び国有林野管理経営法の改正」「東京オリンピック・パラリンピック競技会場等における木材利用」などの特徴的な動きが紹介されています。



公表された白書の全容は、下記リンクから林野庁ホームページをご覧ください
<https://www.rinya.maff.go.jp/j/kikaku/hakusyo/index.html>

特集ページより
 (出典：令和元年度森林・林業白書)

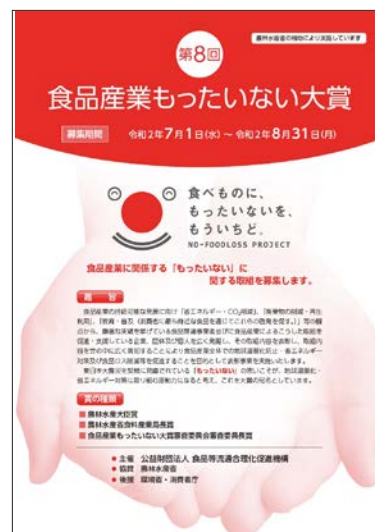
トピックス

第8回食品産業もったいない大賞 応募受付がスタート

(公財)食品流通構造改善促進機構では、農林水産省協賛のもと、「第8回食品産業もったいない大賞」の応募受付を開始しました。

この表彰は2013年度に創設されたもので、食品産業の持続可能な発展に向け、環境対策の一環でもある「エネルギー・CO2削減」、「廃棄量削減・再生利用」、「教育・普及」等の観点から、顕著な実績を挙げている食品関連事業者などを表彰し、世の中に周知することで、食品産業全体での地球温暖化・省エネルギー対策及び食品ロス削減等をより一層促進することを目的としています。

受付は8月31日(月)まで。自社の取組みについて客観的な評価を受ける機会、また情報発信の機会として、応募を検討されてはいかがでしょうか。今回は私たちSEFからも、昨年度の取組成果を応募予定です！



詳しくは下記リンクから主催団体ホームページをご覧ください
<http://www.ofsi.or.jp/mottainai/>

SEFからの お知らせ

全国初！外食事業者5社連携による飼料化の食品リサイクルループが大臣認定を取得！

SEFが事務局となって推進している、外食事業者5社による共同での食品リサイクルループが、2020年7月20日に農林水産大臣、環境大臣ならびに厚生労働大臣による食品リサイクル法に基づく「再生利用事業計画」の認定を取得しました。複数の外食事業者が連携した食品リサイクル（飼料化）による再生利用事業計画の認定は、初の取組みとなります。

課題解消で食品リサイクルループが実現！

今回の取組みでは、外食事業者が店舗の食品リサイクルループに取組む際の課題とされていた「回収の効率化」や「農畜産物の買戻し」等について、SEFが事務局となって関係者間の調整を図りました。

外食事業者5社（㈱セブン&アイ・フードシステムズ、㈱トリドールホールディングス、㈱松屋フーズ、リンガーハットジャパン㈱、ワタミ㈱ ※五十音順）が愛知県名古屋市内で運営する計38店舗の調理残さ等の食品循環資源を、再生利用事業者（中部有機リサイクル㈱）にて飼料化します。その飼料を養鶏場（サンエッグファーム㈱）で給餌し、生産された鶏卵を外食事業者が買戻し、商品に加工してお客様に提供するという食品リサイクルループを構築し、3大臣からの認定を受けました。

今後は、この食品リサイクルループへの参加店舗・参加事業者の拡大を図るとともに、新たな地域において同様の取組みを展開することにより、食品資源の循環利用の推進を図り、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。



※令和2年7月20日付にて、3大臣からの認定通知が食品関連事業者5社・再生利用事業者1社・生産者宛1社の計7社にそれぞれ発出されました。

★SEFでは、2019年4月から「ゼロエミッション研究会」を開催し、食品関連事業者の環境・CSR部門担当者と勉強会を重ねてきました。今回の食品リサイクルループは、その成果として構築できたものです。この「ゼロエミッション研究会」は2020年度も9月17日から3月まで開催の予定です。(下記参照)

SEFからの お知らせ

2020年度ゼロエミッション研究会 9月から開催！

2020年度の研究会では、群馬県東部を拠点とした食品リサイクルループの構築をメインの取組とします。また、新たに「食品ロスの削減」をテーマに加え、さらには近年課題となっている「廃プラスチック類」にも焦点をあてるなど、より実践的・実用的な取組みを展開します。

小売・外食の
環境・CSR
担当者必見！

初回勉強会は9月17日(木)15時から、東京駅周辺の会議室での開催を予定しています。貴社のSDGs達成への貢献に向けた取組みの一手として、ぜひご参加下さい。お申込み・お問い合わせはSEF事務局までお気軽にどうぞ。

食品ロス削減・食品リサイクルの推進・食生活の改善のために
公益財団法人Save Earth Foundation 主催
ゼロエミッション研究会
実践で学ぶ！食品ロスの削減と
持続可能な食品リサイクルループの構築

2020年9月17日(木) 15時～18時 会場：群馬県東部 会議室

参加費：1名あたり7,000円(税込)
※お申し込みは、お申し込みフォームからお願いいたします。

内容：勉強会、現地見学
・食品ロス削減の現状と課題
・食品リサイクルループの構築
・認定取得後の食品リサイクルループの構築

お申し込みは、お申し込みフォームからお願いいたします。

お申し込み先：Save Earth Foundation | <https://save-earth.or.jp/> | 事務局 03-5737-2793
TEL: 03-5737-2744 | E-mail: info@save-earth.or.jp

※画像をクリックすると
ブラウザが開き、大きく表示されます

森林再生事業 活動報告

定例活動を再開しました ～山武の森(千葉県山武市)～

緊急事態宣言の解除を受けて、6月から参加者を募っての森林保全活動を再開しました。13日は荒天のため中止となりましたが、27日に約3か月ぶりとなる活動を実施することができました。

スタッフを含め総勢8名で、5月に植樹したスギに絡んだつるを取り除く「つる切り」と、2017年度からの植樹エリアの「下草刈り」を行いました。

そして今回から、森林保全活動やイベントに参加いただいたサポーターの皆様へ、千葉県産サンプスギを使用した「サポーター登録証」の発行をスタートしました。常連のサポーターさんいわく「持っているだけで森にいいことをした気分」になれるこの登録証。活動へご参加いただいた方には全員にお渡ししています。皆様のご参加をお待ちしております！



森林再生事業 活動報告

地球環境基金助成事業に採択されました ～東御の森(長野県東御市)～

「東御の森」には多様な在来植物が生息していますが、森内にはオオハンゴンソウ属の特定外来植物が侵入しはじめています。そのまま放置すると、希少な植物を含めて生態系に影響が出てしまいます。SEFでは、郁文館夢学園の生徒の協力も得て2016年から抜取作業による制御を試みてきました。群落になりつつあった場所は、毎年継続して抜取をした結果、現在では多種多様な在来種がみられる広場に戻りつつあります。しかし、森内の定期巡回時に他エリアにも株が

点在していることが確認されており、森全体を点検し計画的かつ適切な管理をしていくことが必要です。

この活動は、昨年度に引き続き地球環境基金助成金事業(独立行政法人 環境再生保全機構)として採択されました。4月から月1～2回専門調査員が調査を実施、6月からSEFスタッフによる抜取作業も開始しています。また調査時には植物相だけでなく、野鳥や哺乳類、昆虫類なども記録をして、森の自然環境を把握しています。



オオハンゴンソウ



ヤエザキハンゴンソウ



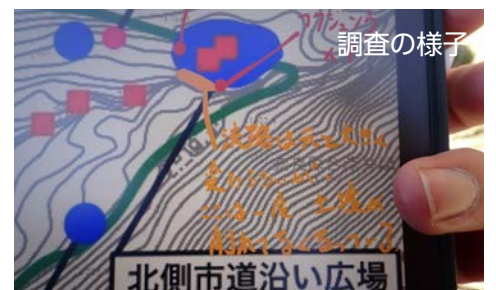
抜取作業



調査の様子



調査の様子



調査の様子

★自然環境調査や作業の様子は、公式FBで紹介しています。

8月・9月 森林保全活動 のお知らせ ボランティア 募集中！



SEFでは、各地域での森林保全活動をお手伝い頂けるボランティアさんを募集しています。

千葉県山武市では原則として毎月第2・第4土曜日に定例活動を行っているほか、他地域でも年数回の活動を実施しています。

なお、活動実施にあたっては感染症の拡大防止に最大限の配慮を講じてまいります。

下記リンクから確認事項等ご参照のうえ、ご参加をお願いいたします。

<https://save-earth.or.jp/archives/6783>

<7月・8月の活動予定>

●千葉県山武市

8月8日(土)、22日(土)

9月12日(土)、19日(土)

活動の詳細、お申込みはコチラをクリック

<https://goo.gl/uEt3CZ>

賛助会員・サポーター入会のご案内

SEFの活動は、皆さまからのご支援に支えられています。
「美しい地球を未来の子どもたちに残したい」。この思いにご賛同いただける皆様のご入会をお待ちしております。

企業・団体

会員特典

- ・食品リサイクルループ構築支援
- ・「企業の森づくり活動」支援
- ・廃棄物法令、食品リサイクル、廃棄物管理等の専門家による助言・指導
- ・「ゼロエミッション研究会」など、各種セミナー等へのご招待・ご優待

会員区分 年会費

特別賛助会員	1口	500,000円
賛助会員	1口	50,000円
資源循環サポーター	1口	50,000円(資源循環事業に用途を限定)
森林再生サポーター	1口	50,000円(森林再生事業に用途を限定)

個人

会員特典

- ・「ゼロエミッション研究会」など、各種セミナー等へのご招待・ご優待
- ・森林ボランティア活動参加者に千葉県産サンプスギ製「サポーター登録証」を発行

会員区分 年会費

賛助会員	1口	10,000円
資源循環サポーター	1口	1,200円(資源循環事業に用途を限定)
森林再生サポーター	1口	1,200円(森林再生事業に用途を限定)

ご入会のお申込みはこちらから→<https://save-earth.or.jp/member/apply>

